

2022年8月の
国内向け／輸出向け出荷の動向
図表集

2022年10月 6日

経済解析室

URL : <https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/utiwake/result-1.html>

2022年8月の鉱工業出荷内訳表の状況

出荷・国内向け出荷・輸出向け出荷

月次	出 荷	輸 出	国 内
季調済指数 前月比	96.6 1.9%	102.9 -5.4%	94.3 3.9%
指数水準	2020.2 98.5以来 I 2014.3 105.7 II 2017.12 105.4 III 2014.1, 2018.4, 10 104.4	2022.5 99.0以来 ①2020.5 70.1 ②2020.6 75.7 ③2020.4 77.8	2021.6 94.9以来 I 2014.3 107.8 II 2014.1 106.9 III 2013.12, 2017.12 104.8
前月比の動き	3か月連続+ (2022.6~当月)	3か月ぶり- (2022.5以来)	3か月連続+ (2022.6~当月)
前月比幅	2022.6 5.0%以来 I 2020.6 6.9% II 2021.11 5.4% III 2020.7 5.3%	2020.5 -9.9%以来 ①2020.3 -13.5% ②2020.4 -13.0% ③2020.5 -9.9%	2022.6 4.0%以来 I 2021.11 7.4% II 2020.6 6.1% III 2020.7 4.9%

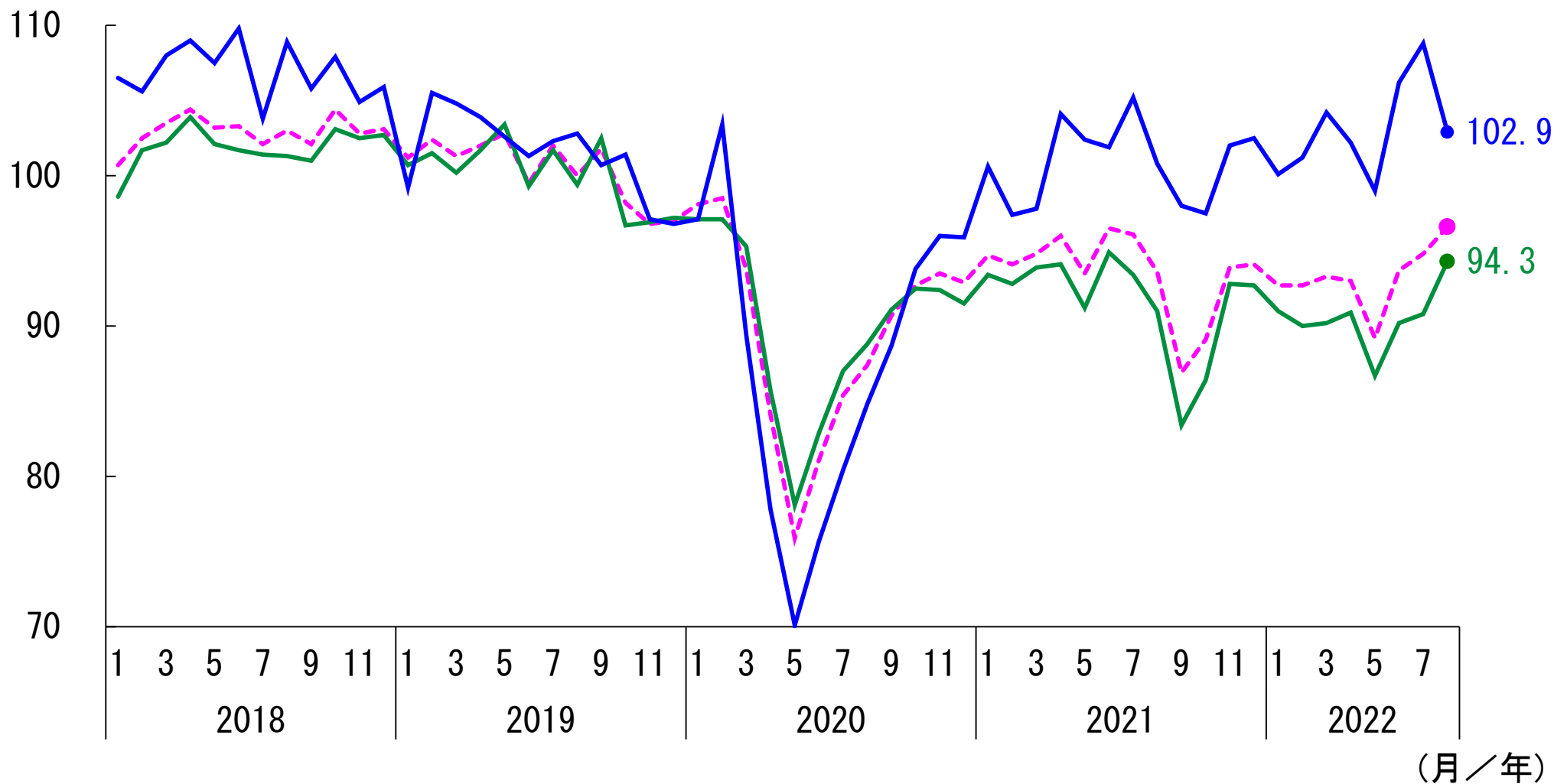
1) I～Ⅲは2015年基準における最大値から上位3位まで、①～③は最小値から下位3位までの数値

国内向け／輸出向け出荷の動向

・2022年8月の鉱工業出荷を国内向け／輸出向け別にみると、国内向けは94.3(前月比3.9%)と3か月連続の上昇、輸出向けは102.9(同-5.4%)と3か月ぶりの低下。

(2015年=100、季節調整済)

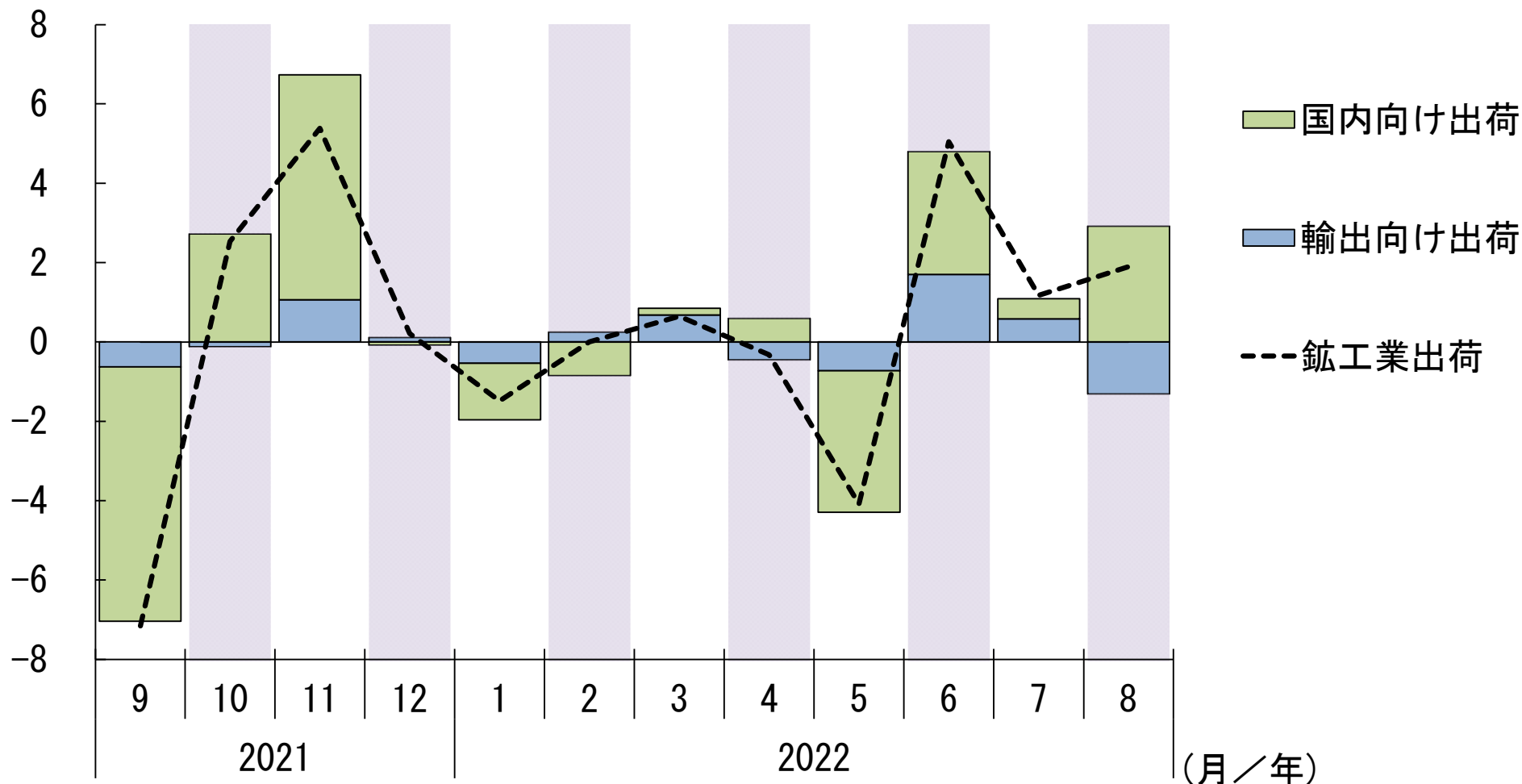
--- 鉱工業出荷 — 国内向け — 輸出向け



鉍工業出荷前月比 国内向け／輸出向け別の影響度合い

・2022年8月の鉍工業出荷は輸出向けは低下したものの、国内向けは上昇したため、前月比1.9%の上昇。

(季節調整済、前月比、%、%ポイント)



主要業種、財の出荷前月比 国内／輸出向け出荷の影響度合い

業種別分類	出荷前月比 (%)	国内寄与度 (%ポイント)	輸出寄与度 (%ポイント)
鉄鋼・非鉄金属工業	0.2	0.30	-0.54
生産用機械工業	6.9	8.42	-2.20
汎用・業務用機械工業	1.5	0.49	0.55
電気・情報通信機械工業	4.7	3.27	-0.59
輸送機械工業	-0.8	2.67	-2.24
化学工業(除. 医薬品)	-2.0	-1.40	-0.78

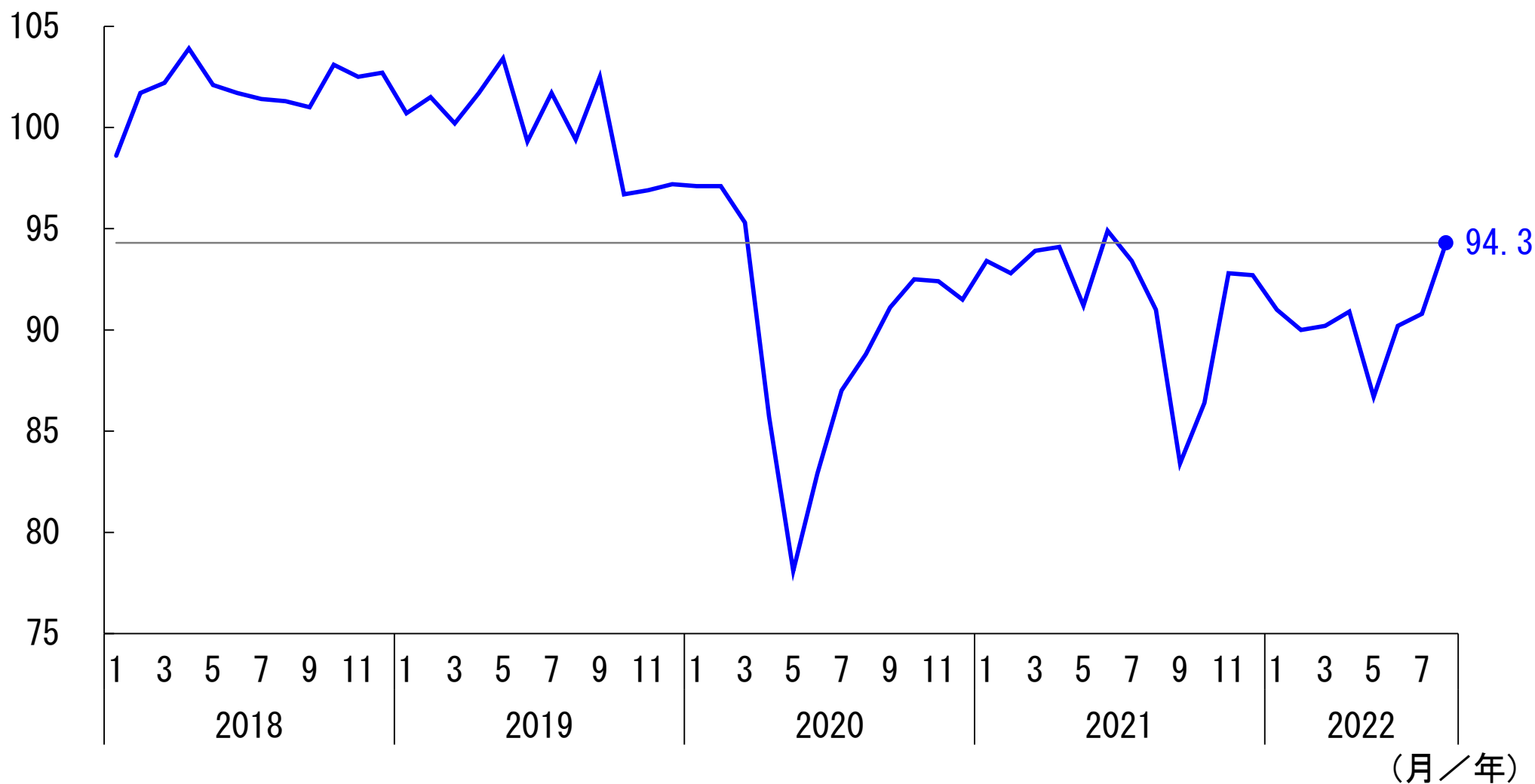
財別分類	出荷前月比 (%)	国内寄与度 (%ポイント)	輸出寄与度 (%ポイント)
鉱工業用生産財	0.5	3.04	-1.16
資本財(除. 輸送機械)	4.2	4.71	-1.50
建設財	1.8	1.25	0.07
耐久消費財	0.6	-0.51	-1.09
非耐久消費財	1.6	0.53	0.48

国内向け出荷指数の動向

・ 2022年8月の国内向け出荷指数は94.3(前月比3.9%)と3か月連続の上昇。

(2015年=100、季節調整済)

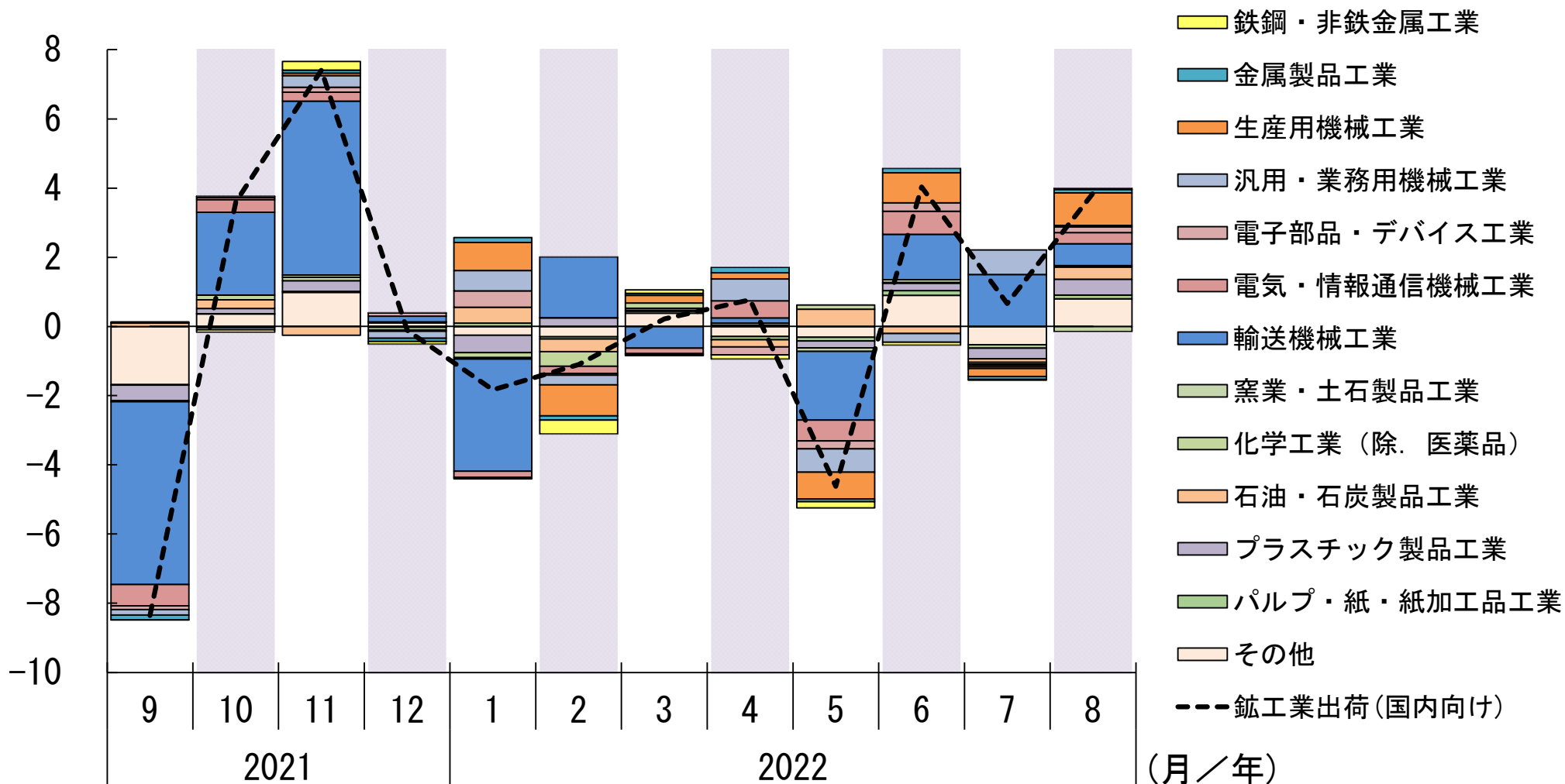
— 国内向け出荷指数



国内向け出荷前月比 業種別の影響度合い

・2022年8月の国内向け出荷を主要業種別にみると、化学工業（除. 医薬品）が低下したものの、生産用機械工業などが上昇。

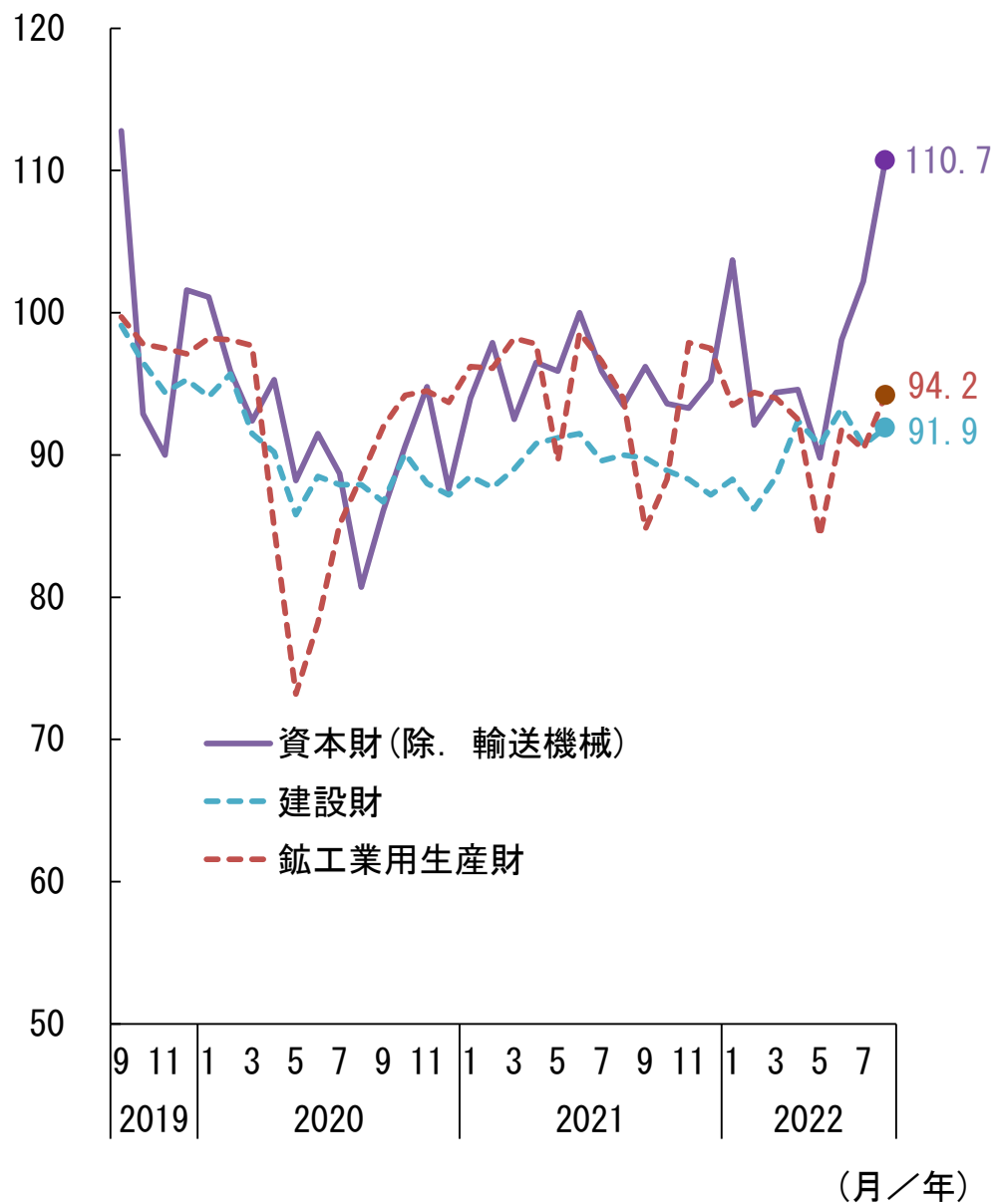
(季節調整済、前月比、%、%ポイント)



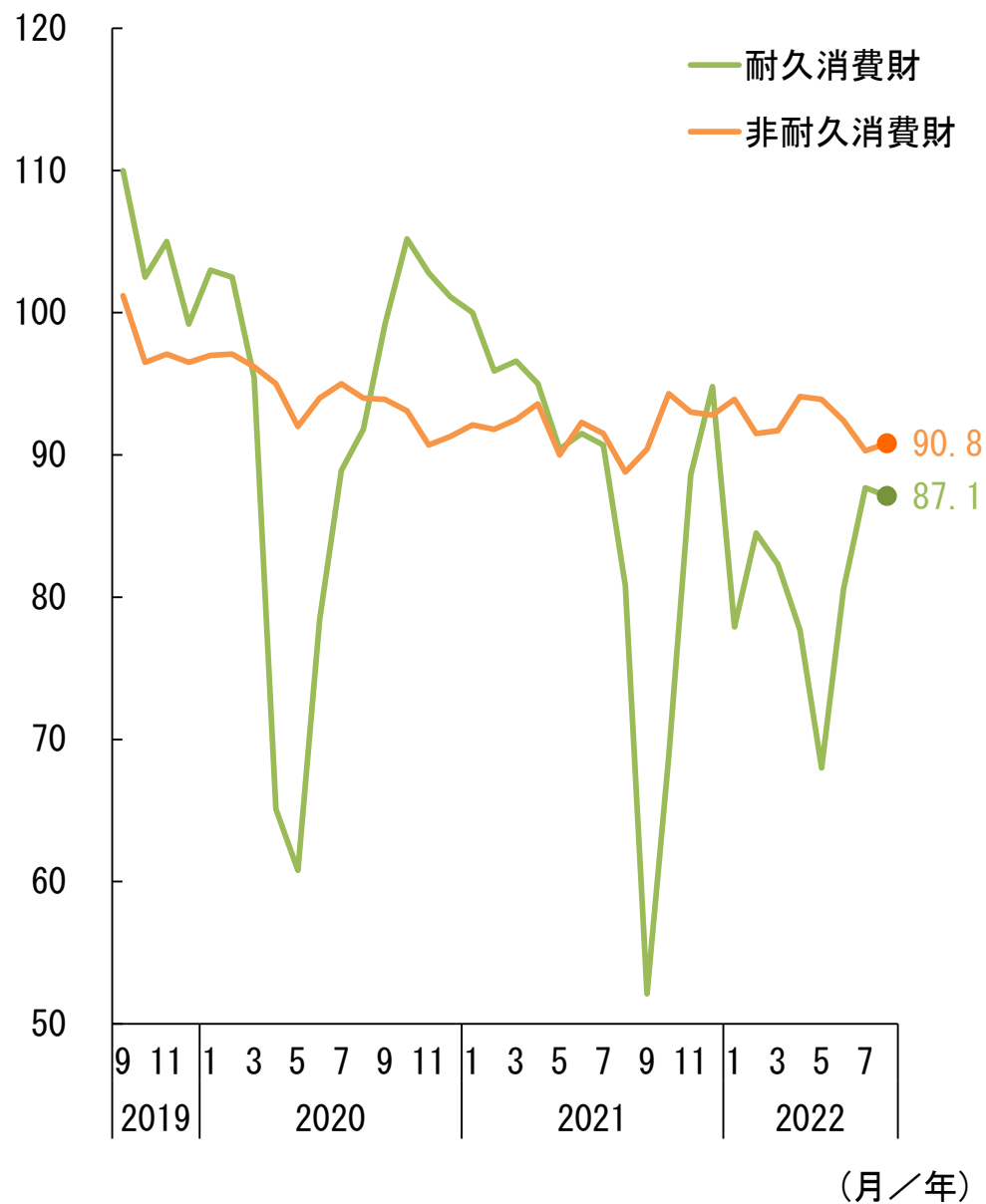
(注) その他とは化学工業のうち、医薬品や食料品・たばこ工業等、上記以外の業種が含まれる

国内向け財別出荷指数の動向

(2015年=100、季節調整済)



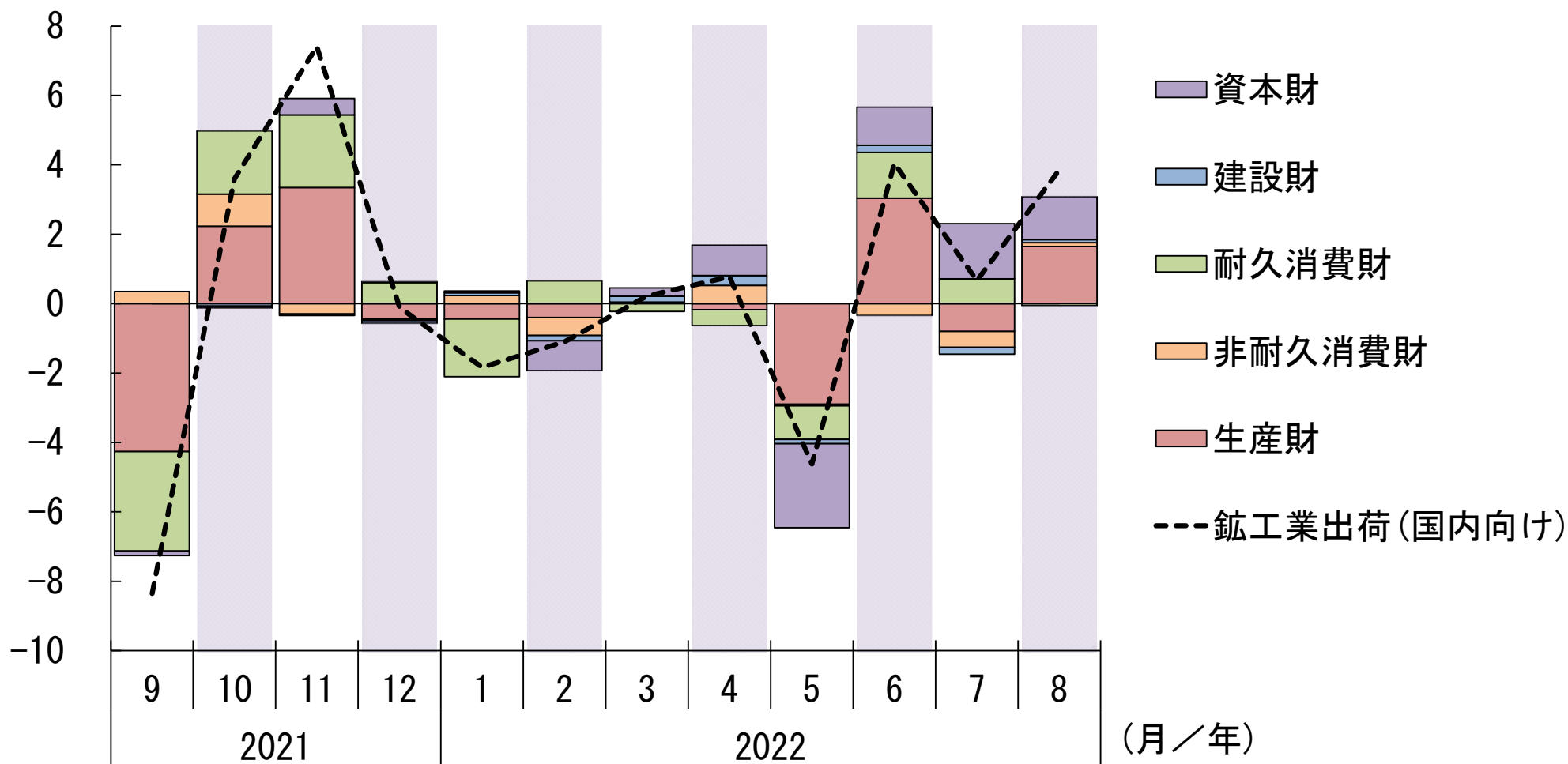
(2015年=100、季節調整済)



国内向け出荷前月比 財別の影響度合い

・2022年8月の国内向け出荷を財別にみると、耐久消費財が低下したものの、生産財などが上昇。

(季節調整済、前月比、%、%ポイント)

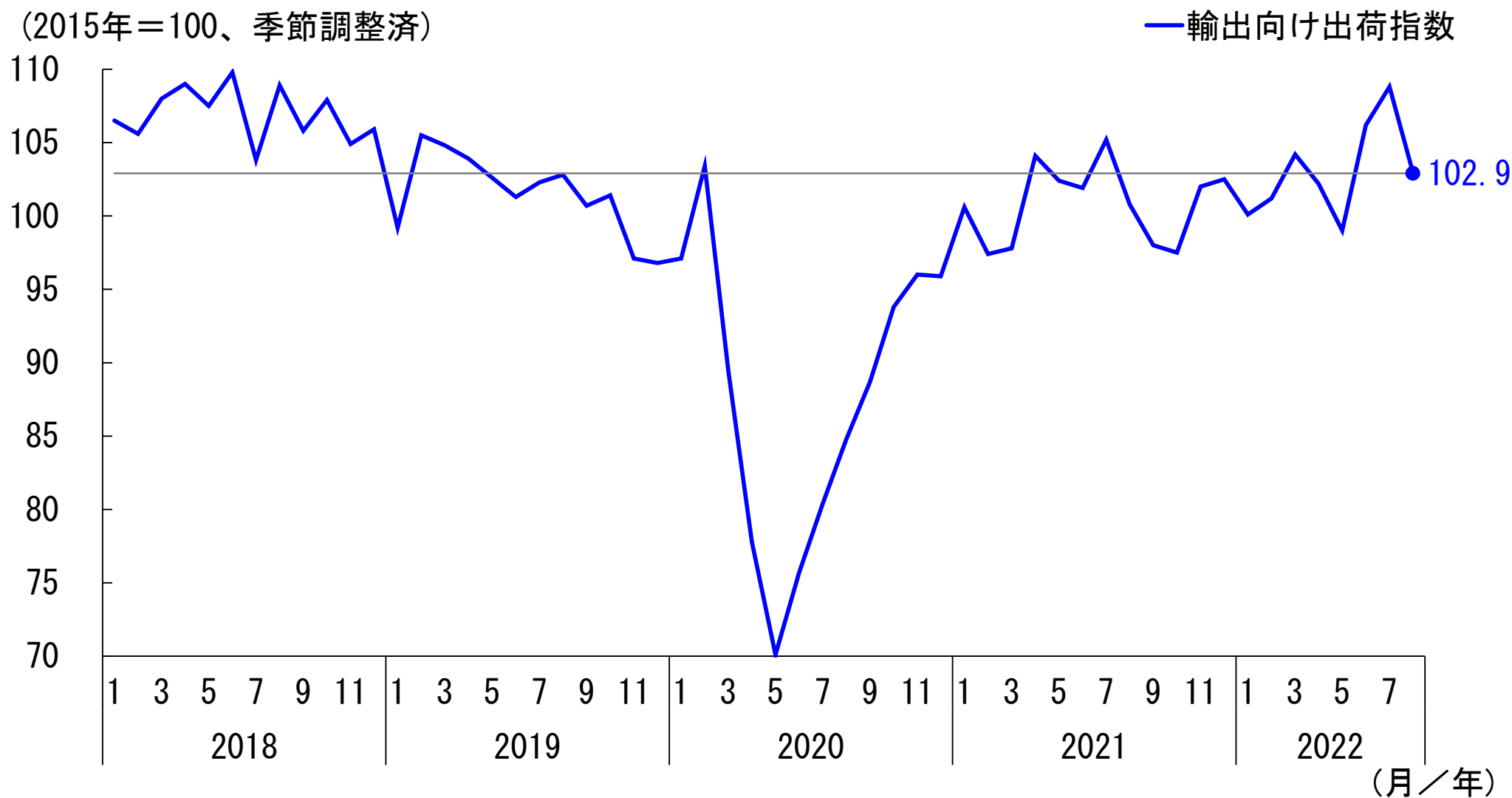


2022年8月の国内向け出荷前月比 財別の影響度合い

財別分類	前月比(%)	寄与度
鉱工業	3.9	—
鉱工業用生産財	4.2	1.80
資本財(除. 輸送機械)	8.3	0.89
その他用生産財	4.1	0.32
非耐久消費財	0.6	0.11
建設財	1.3	0.09
耐久消費財	-0.7	-0.06

輸出向け出荷指数の動向

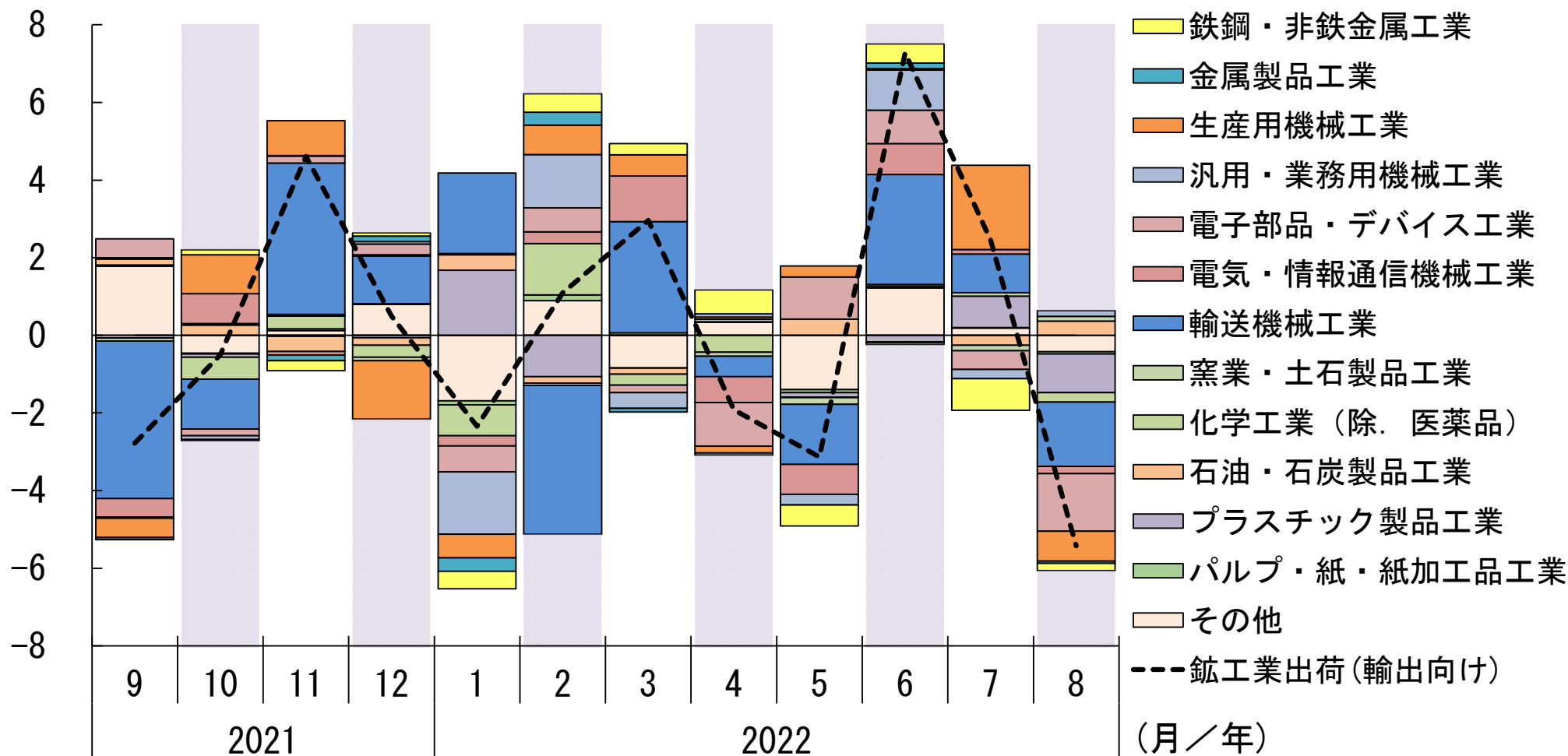
・ 2022年8月の輸出向け出荷指数は102.9(前月比-5.4%)と3か月ぶりの低下。



輸出向け出荷前月比 業種別の影響度合い

・2022年8月の輸出向け出荷を主要業種別にみると、石油・石炭製品工業などが上昇したものの、輸送機械工業などが低下。

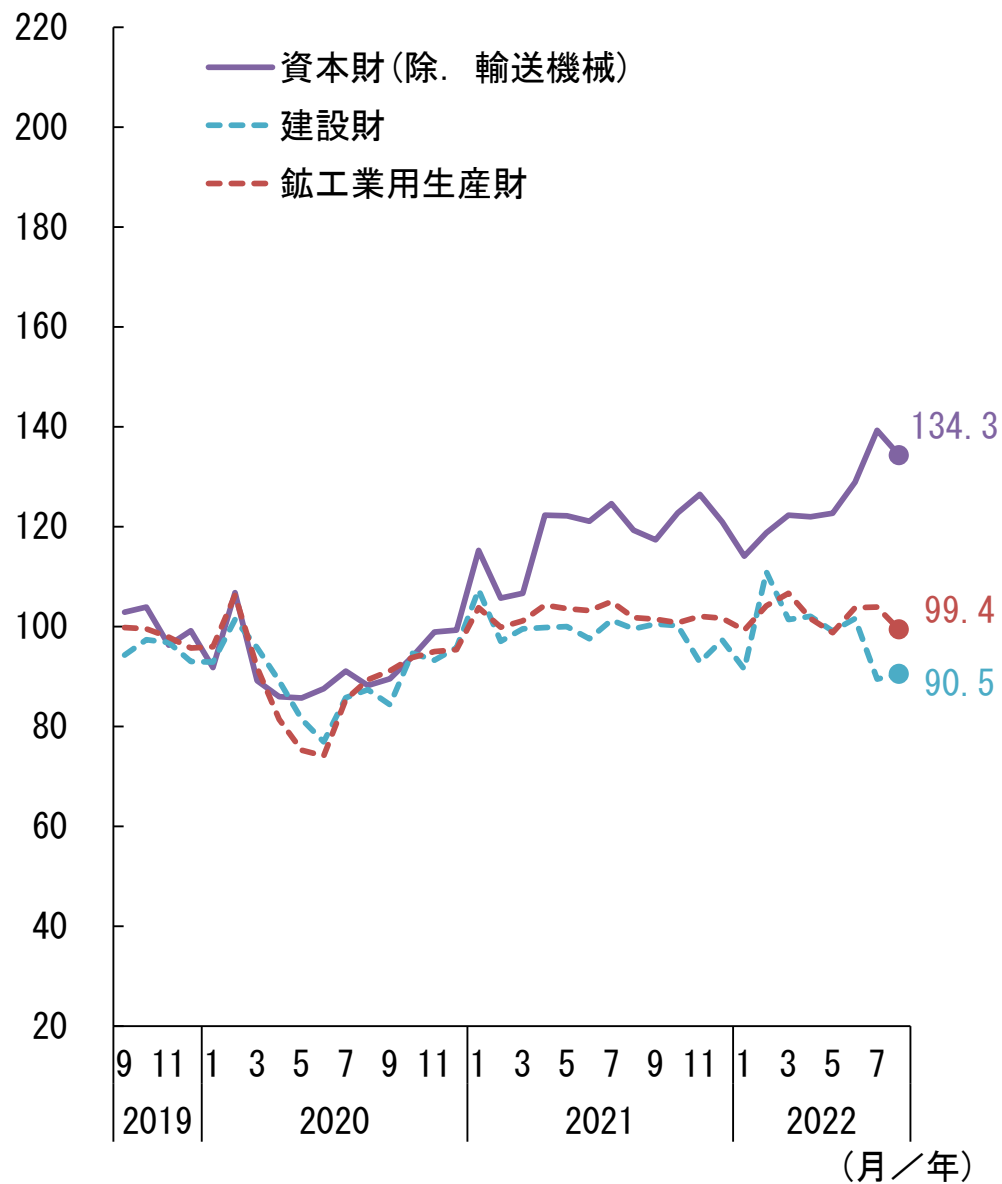
(季節調整済、前月比、%、%ポイント)



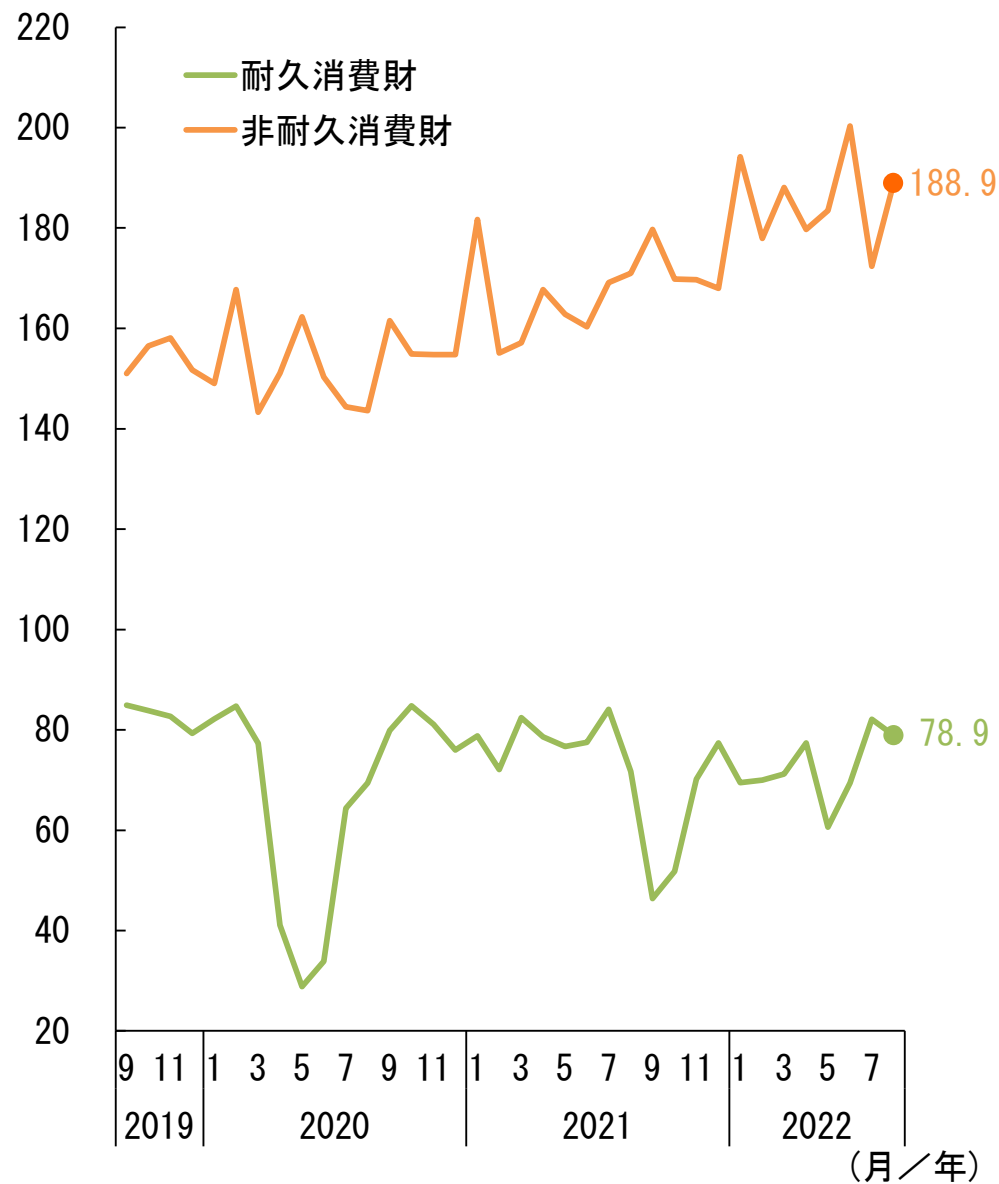
(注) その他とは化学工業のうち、医薬品や食料品・たばこ工業等、上記以外の業種が含まれる

輸出向け財別出荷指数の動向

(2015年=100、季節調整済)



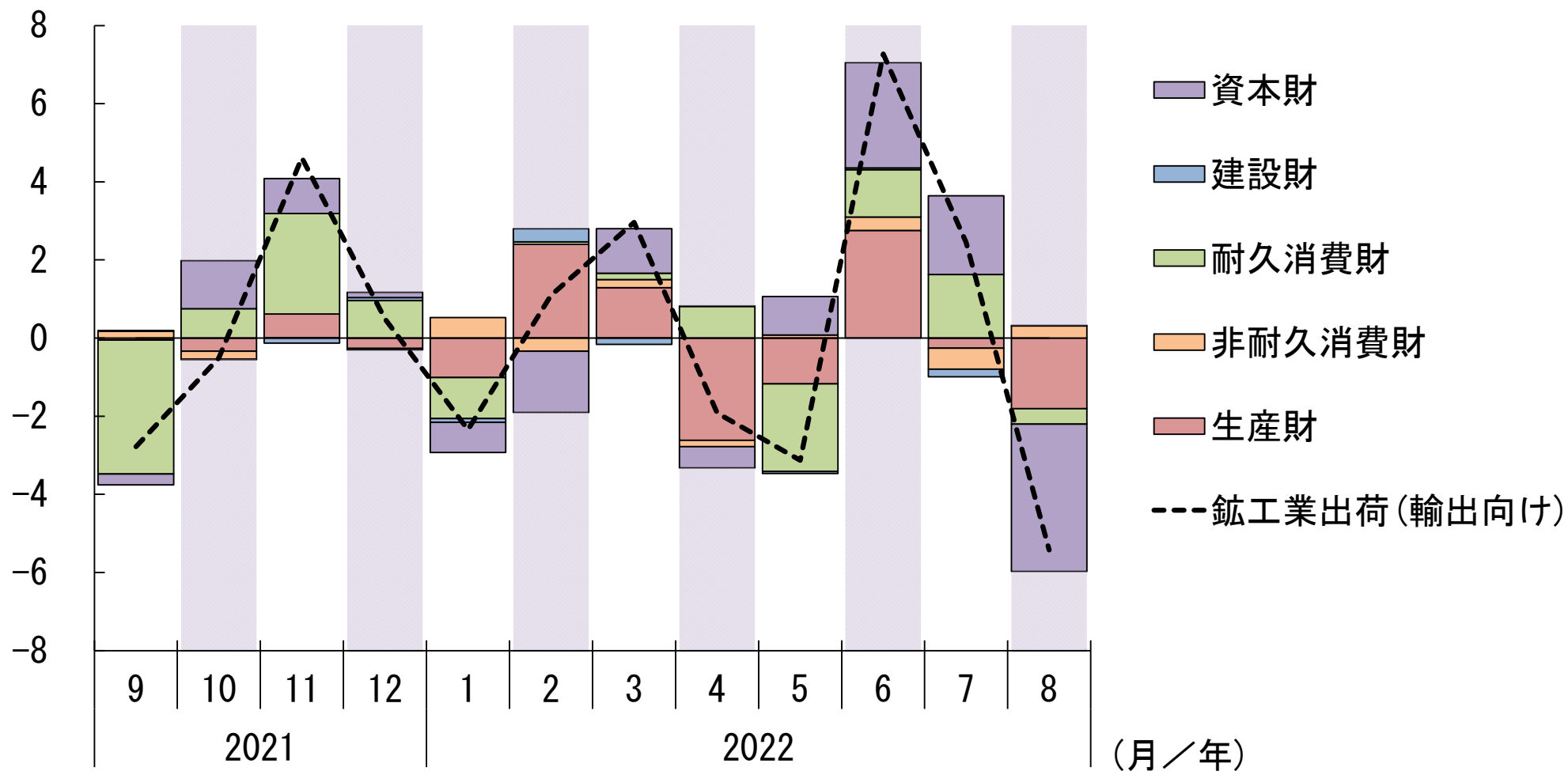
(2015年=100、季節調整済)



輸出向け出荷前月比 財別の影響度合い

・2022年8月の輸出向け出荷を財別にみると、非耐久消費財などが上昇したものの、資本財などが低下。

(季節調整済、前月比、%、%ポイント)

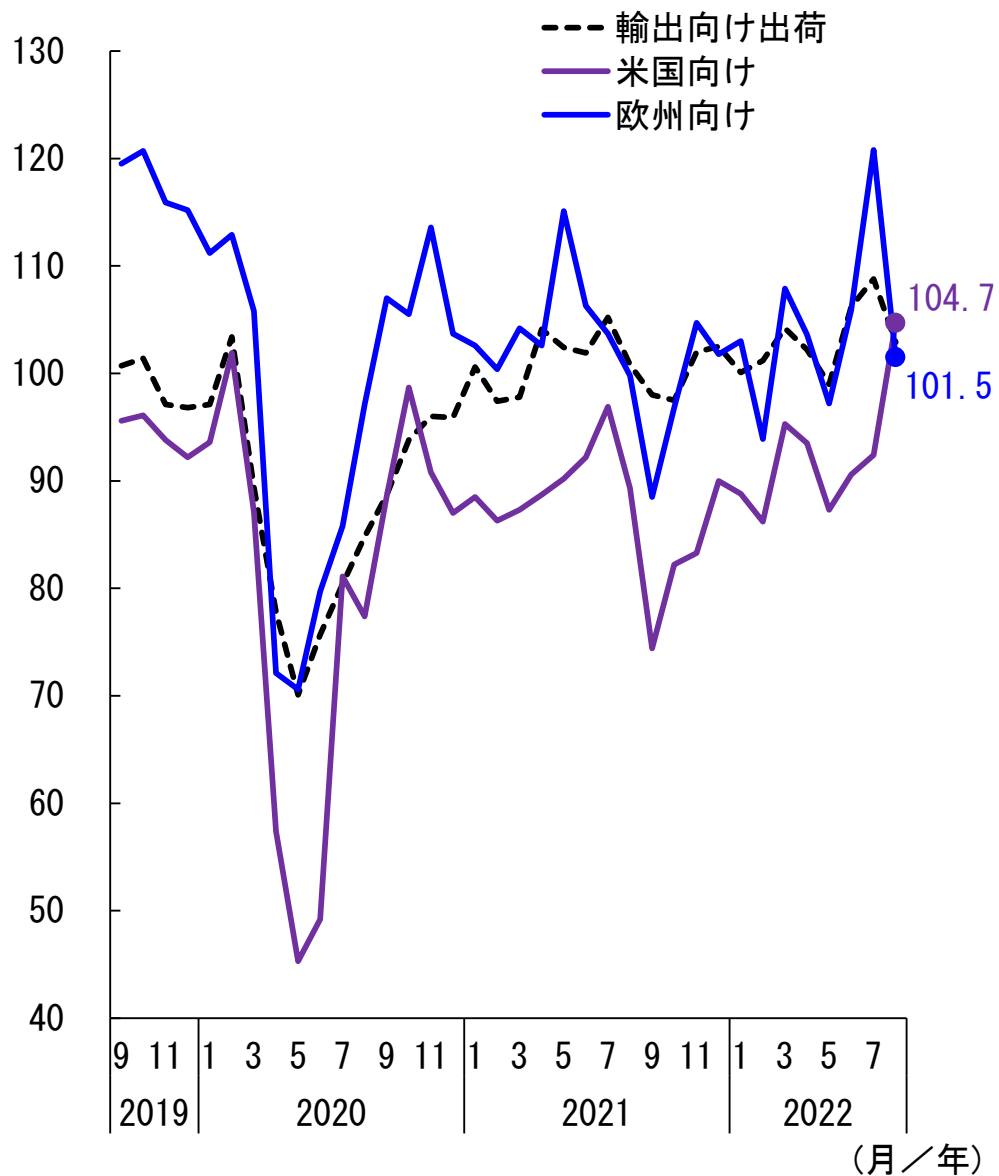


2022年8月の輸出向け出荷前月比 財別の影響度合い

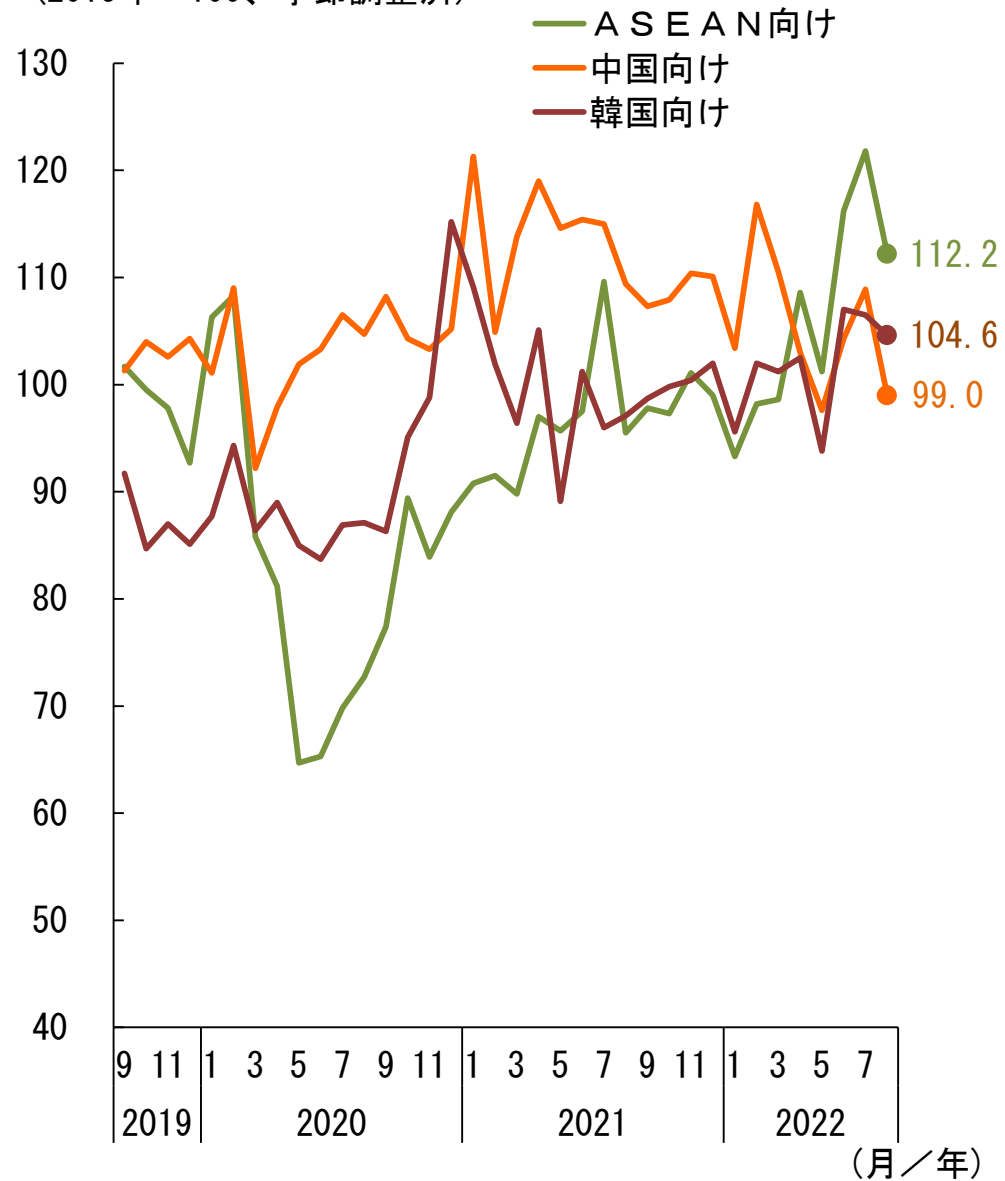
財別分類	前月比(%)	寄与度
鉱工業	-5.4	-
鉱工業用生産財	-4.3	-2.16
資本財(除. 輸送機械)	-3.6	-0.89
耐久消費財	-3.9	-0.40
建設財	1.1	0.02
その他用生産財	14.3	0.28
非耐久消費財	9.6	0.31

輸出向け出荷指数（地域別）の動向

(2015年=100、季節調整済)



(2015年=100、季節調整済)

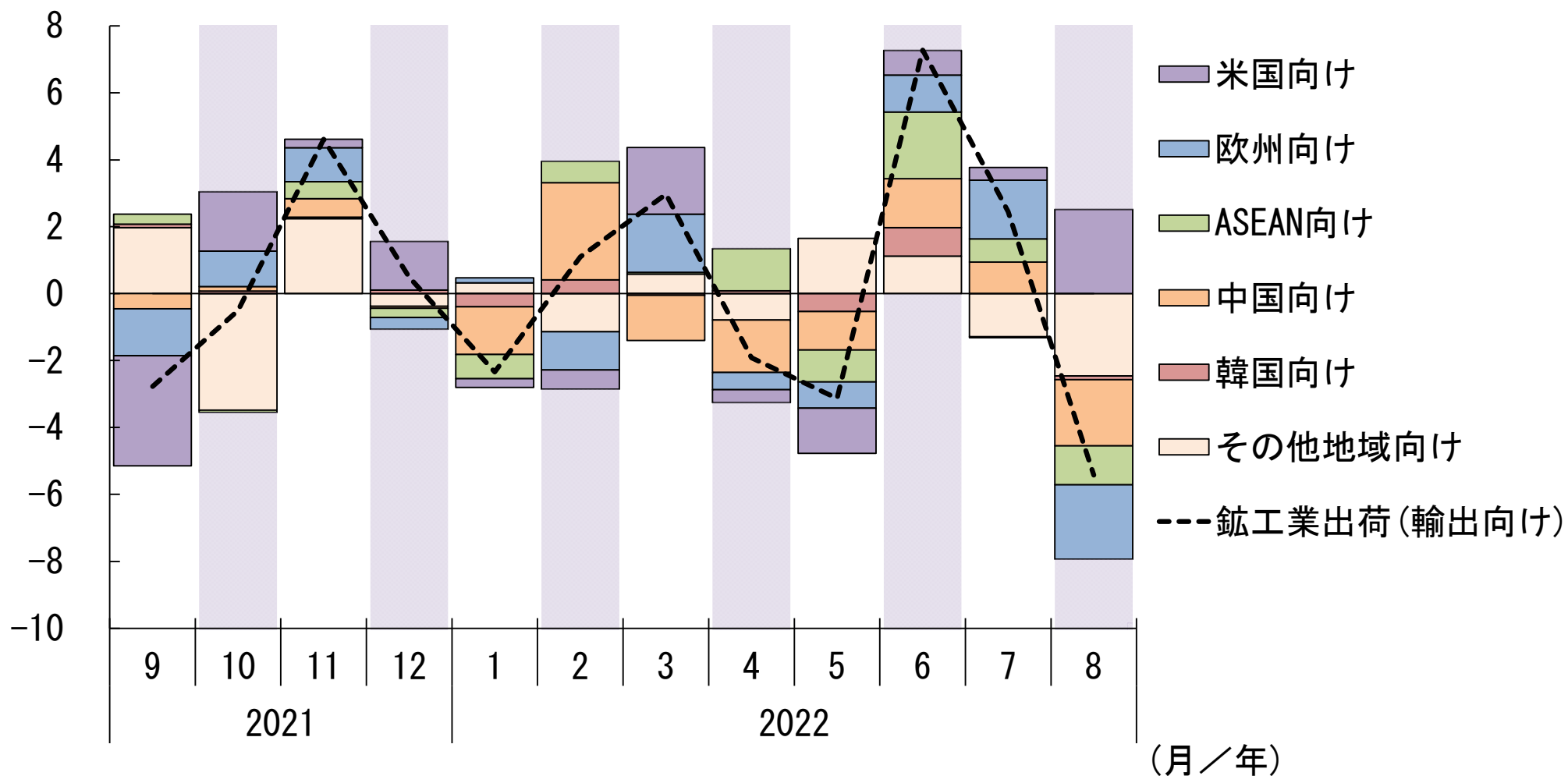


(注) 貿易統計に基づく試算値

輸出向け出荷前月比 地域別の影響度合い

・2022年8月の輸出向け出荷を地域別にみると、米国向けが上昇したものの、欧州向けなどが低下。

(季節調整済、前月比、%、%ポイント)



(注) 貿易統計に基づく試算値

2022年8月の鉱工業総供給表の状況

総供給・国産品供給・輸入品供給

月次	総供給	国産	輸入
季調済指数 前月比	97.9 2.9%	94.3 3.6%	106.9 1.1%
指数水準	2019.9 102.7以来 I 2014.3 108.3 II 2014.1 105.9 III 2017.12 105.0	2021.6 95.1以来 I 2014.3 107.8 II 2014.1 106.6 III 2017.12 104.8	2022.6 109.7以来 I 2014.3 110.2 II 2022.6 109.7 III 2022.1 109.2
前月比の動き	2か月ぶり+ (2022.6以来)	3か月連続+ (2022.6～当月)	2か月ぶり+ (2022.6以来)
前月比幅	2022.6 3.8%以来 I 2014.3 5.0% II 2021.11 4.9% III 2021.1 4.3%	2022.6 4.2%以来 I 2021.11 7.5% II 2020.6 6.0% III 2020.7 5.1%	2022.6 2.0%以来 I 2020.3, 2021.1 10.3% II 2014.3 9.8% III 2018.7 7.1%

1) I～IIIは2015年基準における最大値から上位3位までの数値

鉍工業総供給指数の動向

- ・2022年8月の鉍工業総供給指数は97.9(前月比2.9%)と2か月ぶりの上昇。
- ・内訳をみると、国産は94.3(同3.6%)と3か月連続の上昇、輸入は106.9(同1.1%)と2か月ぶりの上昇。

(2015年=100、季節調整済)

